

⑦一般国道256号 のうひ濃飛横断自動車道わらかなやま和良金山道路・かなやま金山下呂道路

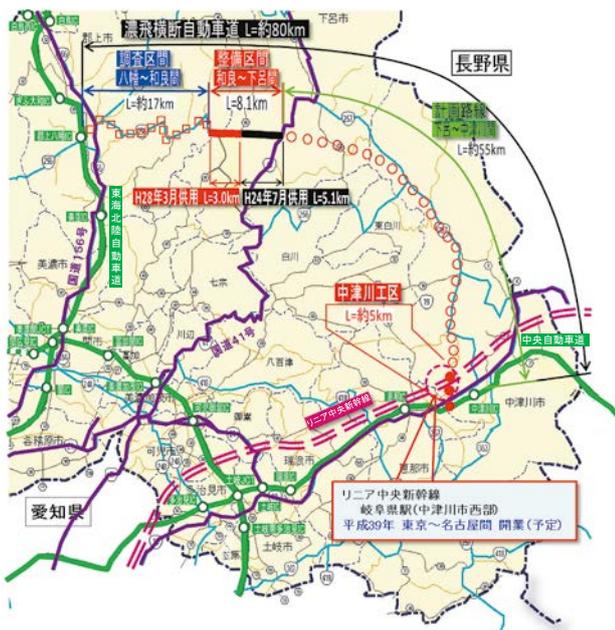
受賞機関 岐阜県 郡上土木事務所、下呂土木事務所

全建賞審査委員会の評価ポイント

下呂地域の高速度道路アクセスを大幅に向上させる地域高規格道路「濃飛横断道路」の整備事業。地形上の制約から、幅員が8mから22mへと大きく変化する橋梁（3径間連続ラーメン箱桁）では全国3例目となる「後ラーメン工法」を採用し、トンネル工事（L=4.9km）では突発湧水と土砂流出が発生するなど難工事を克服、厳しい現場条件のなか施工の合理化・効率化を図ったことを評価。

1. はじめに

濃飛横断自動車道は、くじょう郡上地域から東濃地域へ至る高規格幹線道路である東海北陸自動車道や中央自動車道等と一体となって、岐阜県の高速度道路網を形成する重要な道路である。今回の区間は、清流長良川や郡上おどりなど観光資源の豊富な郡上市と日本三名泉で知られる県内有数の観光地である下呂市とを結ぶ区間の一部であり、高山市も含めた広域的な観光周遊ルートを形成し、産業の活性化、地域の安全安心を支える重要な道路として整備した。



濃飛横断自動車道 計画概要図

2. 事業の概要

濃飛横断自動車道（L=約80km）のうち、郡上市和良町から下呂市金山町の2.7kmを「和良金山道路」として、下呂市金山町から同市保井戸までの5.4kmを「金山下呂道路」として道路整備を行った。

3. 事業の成果

平成24年7月24日にはささゆりトンネル（L=4.9km）を含む5.1kmの金山下呂道路を供用開始し、平成28年3月25日には金山下呂道路の残り0.3kmと和良金山道路の全線供用を開始した。これにより、郡上市和良町から下呂市保井戸までが8.1kmで繋がることとなり、距離で18km、時間で25分の短縮を図った。

4. おわりに

平成28年3月25日の開通式典には、知事をはじめ関係者や両地域の住民など多くの方が参列し和良金山道路の完成を祝った。郡上市、下呂市の両地域の連携促進に向けた当事業への期待の大きさを改めて感じた次第である。

最後に、ささゆりトンネル掘削工事における突発湧水への対応など、厳しい条件下で本事業に携わった賛助会員をはじめ、関係者の皆様のご尽力とご協力に深く感謝いたします。



開通式

賛助会員 (株)安部日鋼工業、(株)安藤・間、(株)エイト日本技術開発、鹿島建設(株)、(株)建設技術研究所、サンコーコンサルタント(株)、大日本土木(株)、玉野総合コンサルタント(株)、(株)NIPPO、パシフィックコンサルタンツ(株)